

# 故郷にいかっぷ

## 歴史浪漫の旅

【第15回目～判官館の歴史、伝説、自然】

### 判官館の歴史と伝説、そして自然

**判** 官館はあたたかいシーズンになると、散策に来る人やキャンプをする人、ピクニック

に来る人などで賑わいます。自然に満ち溢れた判官館にも、様々な歴史や伝説があることは、新冠に住む方々においても年配の方しか知らず、若い人にはあまり知られていないことです。今回は、判官館にまつわる伝説や歴史をたどり、貴重な自然形態についてもふれてみたいと思います。

**シ** ヤクシャイン（昔の静内地方におけるアイヌ民族の

長）の戦いは、道内のアイヌ史においても最大の和人ととの戦いとして知られています。最初は、アイヌ民族同士との争いでしたが、しだいに松前藩との争いに移行します。

そして寛文9年（1669年）、松前藩は虚偽の和睦を持ちかけ、祝宴を開いた中でシャクシャインに襲い掛かり、ついには殺害してしまつたのです。このシャクシャインが最期を迎えた場所が、判官館の前浜であつたといわれています。

判官館の名称は、いつ頃からそう呼ばれていたのかというと、最

も古い記録として、幕末の探検家松浦武四郎が残した『東蝦夷日誌』（1863～1865年頃の記録）

の中に判官館の名がでてきます。このため、江戸時代の末期にはすでに判官館と呼ばれていたことがわかりますが、それ以前についてはよくわかっていません。北海道特に日高管内は、昔、アイヌ語地名がよく使われていましたが、なぜこの場所だけ別名が使われていたのかも、不思議なことのひとつといえます。

**判** 官館には様々な伝説があります。源九朗判官義経

が、兄の源頼朝からの迫害を逃れてこの地にたどり着き、館を築い



▲判官館のクマガイソウ



▲判官館のベニバナヤマシャクヤク

たことから判官館と呼ばれるようになったという伝説、新冠川の河口に住む人間に厄災をあらかじめ教えてくれる黒狐のお話などがあります。またアイヌの人達はその昔、判官館の近辺をピボクと呼び、切り立った岩をポロヌプリ（大きな山、親山）とし、神聖な場所として酒を捧げていたそうです。この時、どこからか敵があらわれたので、住んでいた人が逃げ惑い、追い詰められた時、ポロヌプリの神に祈りを捧げてからガマで織つたムシロをひろげて、崖の上から飛び降りたところ、鳥のようにふわりと浮き、人々は怪我もなく無事降り立つことができたといいま

す。本当にそうであつたかどうかは別にして、判官館の神秘性を物語った昔話として伝えられています。

**こ** の判官館は貴重な草花が数多く生息しており、限ら

れた範囲の中で、あらゆる種類の植物を鑑賞することができます。5月頃に咲き出すオオバナノエンレイソウ群落は壮観の一語に尽き、散策に来た人の目を和ませてくれます。数ある判官館の植物の中で、特に貴重な植物としてあげられるのは、クマガイソウ、ベニバナヤマシャクヤク、サクラソウ、ヤマシャクヤク、クロユリ、カタクリなどといったもので、これらの植物は、北海道の絶滅のおそれがある野生植物として、日高レッドリストに記載されており、植物学的に見てその数が減少してきているとされています。

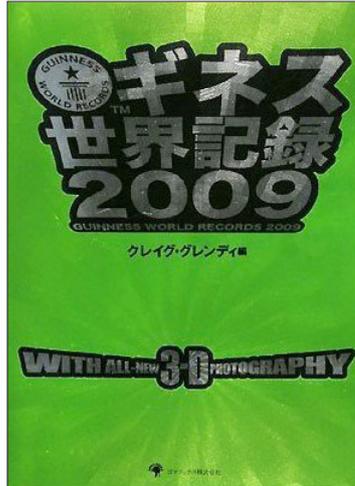
判官館の植生も、時代とともに環境の変化によつてその様相が変化してきたと考えられますが、昔はこれら絶滅に瀕している植物も、たくさん咲き乱れていたのではな



**お問い合わせ**

社会教育課 図書プラザ  
☎ 45・7777

**今月の一冊**



『ギネス世界記録 2009』  
クレイグ・グレンディ編, 鮎川 晶ほか訳  
出版 ゴマブックス  
驚異の世界記録が満載された世界的ベストセラーの日本語版です。  
お馴染みの最高身長記録から自然や科学に関する記録など、子どもから大人まで楽しめる一冊です。また、一部は付属の3Dメガネで臨場感のある立体画像が楽しめます。

**アニマル号 (移動図書館車)  
運行日程 《3月分》**

10日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
	10:45 ~ 11:00	朝日保育所
	11:15 ~ 11:30	旧成田商店
12日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
13日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
17日	10:10 ~ 10:25	美宇保育所
	10:40 ~ 11:20	太陽郵便局
	16:00 ~ 16:30	新冠保育所
27日	16:00 ~ 16:30	新冠保育所

「旧成田商店前と太陽郵便局前においては、地域の方も利用できますので、お近くにお住まいの方はぜひご利用下さい。」

**～新着ガイド～**

この本よんで! PaPa's 絵本 33	安藤 哲也
直江兼続の義と愛	NHK
保育園・幼稚園の先生をめざす人の本	櫻井 慶一
はじめてのブログ入門	高橋 滋子
utage・宴	朝倉かすみ
森に眠る魚	角田 光代
壺霊 上、下	内田 康夫
長くつきあった彼と別れたあなたへ	野中圭一郎
ブラザー・サン シスター・ムーン	恩田 陸
この世でいちばんすばらしい馬	チェンジャンホン
科学探偵部ピーカーズ!	夏 緑

**●図書プラザイベントカレンダー**

日時	事業名	場所
3月28日(土) 13:30 ~	びっくり箱のおはなし会	図書プラザ おはなしのへや

**日高管内教育実践表彰受賞おめでとうございます  
読み聞かせの会「びっくり箱」**

このたび、読み聞かせの会「びっくり箱」(武田明美代表・会員 15名)が日高管内教育実践表彰を受賞され、2月14日、日高支庁で行われた平成20年度日高管内教育実践表彰表彰式において、志比川薫北海道教育庁日高教育局局長より武田明美代表に表彰状が送られました。

「びっくり箱」は昭和56年に結成されて以来、乳幼児の親子や小学校低学年の子どもたちに対し、広く精力的に、絵本の読み聞かせを中心に人形劇、紙芝居、手遊び、パネルシアター、スクリーン絵本、手作り大型絵本など、多彩なメニューで永年にわたりボランティアによる子どもの読書活動の推進に多大な貢献をされてきました。

また、平成16年からは、町内での活動のみならず、近隣町における家庭教育支援事業においても公演依頼があるなど、その活動は町内外に広く浸透し、高く評価されています。

